



SHOCHIKU  
OTANI  
LIBRARY

65<sup>th</sup>

演劇・映画の専門図書館

# 松竹大谷図書館

## ニューズレター

令和6年4月10日発行

No. 313(2024年4月)

### ■第102回所蔵資料ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」関連資料ご紹介

本年は、昭和期に活躍した映画俳優、笠智衆(1904年5/13-1993年3/16)の生誕120年にあたる年です。

笠智衆の俳優としての人生は、1925年に松竹キネマ蒲田撮影所の俳優研究所に第1期生として入所したことから始まります。10年を超す大部屋俳優としての生活を経て、小津安二郎の『一人息子』(1936年)や、小津映画ではじめて主役をつとめた『父ありき』(1942年)で注目されました。島津保次郎、清水宏、中村登、木下恵介、渋谷実、そして山田洋次など多くの松竹の名監督の映画に出演し、そのフィルモグラフィは松竹映画の名作の歴史を如実に伝えています。

今回は笠智衆関連資料として、小津安二郎監督の『落第はしたけれど』に関する資料をご紹介します。

写真の上の資料は、雑誌『蒲田』1930年6月号で、『落第はしたけれど』(1930年)のグラビア記事が掲載されています。大部屋生活が続いた笠智衆ですが、小津安二郎監督のこの映画で、はじめてその名が「及第生 服部寛 笠智衆」として配役に載りました。グラビア記事には他の出演者ととも笠智衆が写っています。

そして写真下の資料は、浅草帝国館発行の映画館プログラム「帝国館ニュース」No. 56(1930年4月3日発行)で、右頁に『落第はしたけれど』の広告が掲載されており、笠智衆の名も見る事ができます。学ラン姿の学生がたくさん出てくるこの明朗な映画で、笠智衆も若々しい姿を見せています。

今回の展示では、雑誌『蒲田』(1930年6月号)の『落第はしたけれど』の作品紹介のグラビア記事を開いてお見せしていま

#### 目次:

第102回所蔵資料ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」関連資料ご紹介	1
歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載:4月「楽屋」	2
所蔵資料紹介 [14] -映画ロビーカード-	2
資料提供	3
新着資料案内	3
新規登録資料案内	3
公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い	4
松竹大谷図書館へのご来館に関しましてのお願い	4
利用案内	4



上:雑誌『蒲田』(1930年6月号) 右上の写真に笠智衆が写っている  
下:「帝国館ニュース」No.56

す。他に、展示資料として松竹の名作・話題作を中心としたスチール写真やロビーカード、プレスシートなどの映画資料を展示し、またお手にとってご覧になれるよう、閲覧資料として雑誌、図書、パンフレットをご用意しました。是非ご来館の際は、お楽しみください。

—展示資料一覧—[雑誌]『蒲田』1930年6月号『落第はしたけれど』グラビア記事掲載 [スチール写真]『一人息子』1936年/『浅草の灯』1937年/『みかへりの搭』1941年/『父ありき』1942年/『長屋紳士録』1947年/『晩春』1949年/『カルメン故郷に帰る』1951年/『命美わし』1951年/『東京物語』1953年/『二十四の瞳』1954年/『獄門帳』1955年/『野菊の如き君なりき』1955年/『酔っぱらい天国』1962年 [プレスシート]『我が家は楽し』1951年/『嵐』1956年/『好人好日』1961年 [宣伝資料]『秋刀魚の味』1962年 [ロビーカード]『男はつらいよ』1969年/『家族』1970年

—閲覧用資料一覧—[雑誌]『キネマ旬報』1993年5月上旬号/『SWITCH』January 1992 Vol.9 No.6 [図書]『大船日記 小津安二郎先生の思い出』/『笠智衆写真集 おじいさん』 [パンフレット]『東京画』1989年/『夢』1990年/『夢の涯でまでも』1991年

#### 閲覧室ミニ展示「俳優 笠智衆 -生誕120年-」

展示期間:2024年3/18(月)~5/29(水)/時間:平日10時~17時/休館日:土日祝日、毎月最終木曜日/展示場所:松竹大谷図書館 閲覧室  
松竹大谷図書館 Tel 03-5550-1694(平日:10時より17時)

<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

## ■歌舞伎座筋書「レトロ写真館」連載:4月「楽屋」

当館デジタルアーカイブより、選りすぐりの歌舞伎プロマイドをご紹介します歌舞伎座筋書の連載「明治大正昭和 レトロ写真館」。今月4月のテーマは「楽屋」です。歌舞伎座、本郷座といった劇場の楽屋の様子を撮影した写真4点を紹介しています。これらの写真は、明治末期から昭和初期の各劇場の楽屋の内装や、俳優の楽屋での過ごし方なども垣間見える貴重な資料となっています。

さて連載では「市村座大部屋に於ける尾上菊五郎」を掲載していますが、ニューズレターでは、別バージョンの市村座楽屋での菊五郎の写真を紹介いたします。

こちらは、明治45年頃撮影されたと思われる「市村座楽屋に於ける尾上菊五郎」です。六世尾上菊五郎が椅子に腰掛け、一服しているところです。楽屋奥にはソファなどの応接セットも配されており、壁紙や照明なども洋風な造りであったことがわかります。江戸猿若町にあった三座のうちのひとつ、市村座は明治25(1892)年、下谷二丁町に移り、新装開場しました。外観も洋風な煉瓦作りの美しい建物で、客席の天井に吊ってあったシャンデリアは歌舞伎座に下がっていたものを譲り受けたものだという話を聞いた、と『東京の劇場』(昭和53[1978]年



国立劇場調査養成部・芸能調査室発行) 著者の円城寺清臣は記しています。

市村座では明治41(1908)年11月より、六世尾上菊五郎・初世中村吉右衛門を迎えます。若手が競演した、いわゆる「二長町の芝居」全盛期を迎えた頃の写真です。

《松竹大谷図書館所蔵・演劇写真検索閲覧システム》  
[https://www.dh-jac.net/db/butai-photo/search\\_sol.php](https://www.dh-jac.net/db/butai-photo/search_sol.php)

## ■所蔵資料紹介 [14] -映画ロビーカード-

松竹大谷図書館の所蔵資料を写真と共にご紹介するコーナー「所蔵資料紹介」。今回ご紹介する資料は、映画の「ロビーカード」です。

ロビーカードは、かつて映画館のロビーなどに掲示されていた宣伝用のカードで、主に映画の主要なシーンなどが写っており、下部にタイトルやキャプションが印字されているものもあります。大きさはB4サイズほど、カラーで厚紙に印刷されているものがほとんどで、8枚から10枚ほどでセットになっています。昭和期の映画館では主流の宣伝物でしたが、時代の流れと共に、印刷技術の発達や宣伝手段の多様化、そして映画会社の直営館からシネマコンプレックスへと映画館での宣伝方法が変化していく影響を受け、次第に姿を消しました。当時を伝える貴重な映画資料です。

また、当時はロビーカードとあわせて「スピード」と呼ばれるポスターも掲示されることがありました。スピードポスターは、クランクイン前など早い時期から作られた速報用のポスターです。早く刷り上げるためにシルクスクリーンの手法で印刷されることが多かったようです。タイトルと主な俳優やスタッフのみ印刷されたシンプルなものから、表面はポスターの絵柄で裏面に詳細な作品情報やあらすじを掲載し、プレスシートの機能を持たせた詳細なものなど様々な種類があります。

当館はロビーカードを多く所蔵していますが、この度、松竹映画のロビーカードが、当館HP内の資料検索(OPAC: <https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>)で検索できるようになりました。フリーワードに「ロビーカード」と入力してご検索ください。現在468件がヒットします。タイトルや監督・脚本家などを入力し絞り込み検索することもできます。



1950年代の松竹映画ロビーカード



スピードポスター 左上より『楳山節考』『お早よう』下『男はつらいよ』第1作  
 ロビーカードとほぼ同じサイズのものやB2縦半分など大きさはさまざま



## 資料提供 (2023年12月～2024年3月)

※許可を得た方のみ掲載しております

【出版】『歌舞伎特選DVDコレクション第117号』2024年2月7日アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に「歌舞伎台帳『櫻清水清玄』」を提供／『歌舞伎特選DVDコレクション第119号』2024年3月6日アシェット・コレクションズ・ジャパン マガジンの連載「松竹大谷図書館名品展」に「映画『紅葉狩』上映記念絵葉書」を提供／『博覧会の歴史 第1回ロンドン万博から2025年大阪・関西万博まで』2024年3月7日あかつき教育図書 『川上音二郎・貞奴一座欧米公演関係資料アルバム』を提供

【放送】小津安二郎生誕120年特集「菊五郎の鏡獅子4Kデジタル修復版(※2K放送)」2023年12月～2024年1月衛星劇場 歌舞伎映画『鏡獅子』を提供／「開運！なんでも鑑定団」2024年2月27日テレビ東京 歌舞伎映画『鏡獅子』を提供／「ひるまほっと 特集：もうひとつのブギウギ「伝説のタップダンサー 中川三郎さん」」2024年3月8日NHK総合テレビ(関東地方) 雑誌『フットライト』を提供／「100年インタビュー 尾上菊五郎」2024年3月12日NHK総合テレビ 歌舞伎映画『鏡獅子』・五代目尾上菊五郎と六代目尾上菊五郎のステール写真を提供

【その他】「はじめりの日本劇映画 映画meets歌舞伎」旧劇映画の大スター 澤村四郎五郎再考「常設展ギャラリートーク「資料コレクションが伝える天活旧派 澤村四郎五郎映画の魅力」 富田美香 2024年3月27日より国立映画アーカイブオンライン配信サイトで公開 『五郎正宗』辻番付を提供

## 新着資料案内

(ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします)

新しく受入れた資料をご案内いたします

### ◆松竹系3月演劇公演資料◆

○ … 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『菅原伝授手習鑑 寺子屋』	○	○		
	『傾城道成寺』	○	○		
	『元禄忠臣蔵 御浜御殿綱豊卿』	○	○	○	○
	『通し狂言 伊勢音頭恋寝刀』	○	○		
	『六歌仙容彩 喜撰』	○	○		
新橋演舞場	『ヤマトタケル』	○		○	○
松竹座	『おいでよ!ミナミ笑店街』				
南座	『心中天網島 玩辞楼十二曲の内 河庄』	○			
	『忍夜恋曲者 将門』	○		○	
	『女殺油地獄』	○			
平成中村座(名古屋)	『弁天娘女男白浪』	○			
	『身替座禅』	○			
	『義経千本桜 川連法眼館』	○		○	
	『二人藤娘』				

◆映画パンフレット◆(順不同)『ちっちゃいサムライ 三浦正雄の子供時代||阿彦哲郎物語 戦争の囚われ人』『映画 マイホームヒーロー』『π パイ』『12日の殺人』『デューン 砂の惑星PART2』『美と殺戮のすべて』『デッドデッドデーモンズデデデデデストラクション 前章』『四月になれば彼女は』『FLY! フライ!』『変な家』『映画ドラえもん のび太の地球交響楽』『52ヘルツのクジラたち』『パレロモ・シューティング』『彼女を見ればわかること』『アモーレス・ペロス』『愛の神、エロス』『24アワー・パーティ・ピープル』『LIVE FOREVER リヴ・フォーエヴァー』『es [エス]』『たまゆらの女(ひと)』『ザ・ウィナー』『魔王』『ロベルト・スッコ』『湯き』『母なる証明』『チェコアニメ新世代』『WEEKEND ウィークエンド』『人生に乾杯!』『男たちの挽歌 A BETTER TOMORROW』『エレファント』『呉清源 極みの棋譜』『ラブストーリーコーナの涙||ラブストーリーズ エリナーの愛情』『家族の庭』『潜水服は蝶の夢を見る』『最初で最後のキス』『グリーンルーム』『カーライル ニューヨークが恋したホテル』『裸足の季節』『ゴッド・ヘルプ・ザ・ガール』

◆演劇雑誌◆(順不同)『AAC』Vol.119/『Bandaly』23号/『Confetti』2024年April/『JATET』No.93/『KENSYO』Vol.132/『SePT倶楽部 information』2024年2月号/『あぜくら』2024年2月号,3月号/『えんぶ』2024年4月号/『ほうおう』2024年5月号/『ステージびあ』2024年3+4月号/『テアトロ』俳優・タレント養成ガイド2024年度版,2024年4月号/『ミュージカル』2024年3月-4月号/『ラ・アルプ』2024年4月号/『劇評』第24号/『青年劇場通信』25号/『大向う』令和6年3月号,4月号/『日本照明家協会誌』2024年3月号/『日本舞踊』76巻4月号/『舞台芸術通信PROBE』17号/『文化座』201号/『名古屋芸能文化』33号

◆映画雑誌◆(順不同)『NFAJプログラム』No.53, No.54/『SCREEN』2024年5月号/『TVガイド』2024年3/8号,3/15号,3/22号,3/29号,4/5号/『おとなのデジタルTVナビ』2024年5月号/『キネマ旬報』キネマ旬報NEXT Vol.55,2024年4月号/『シナリオ』2024年5月号/『シナリオ教室』2024年4月号/『ドラマ』2024年4月号/『ムービー・スター』2024年5月号/『ロケーションジャパン』2024年4月号/『映画テレビ技術』2024年3月号,4月号/『映画撮影』No.238/『映画時報』2024年2月号/『映画秘宝』2024年5月号/『映画論叢』65号/『黒澤明研究会誌』48号/『日経エンタテインメント!』2024年4月号/『日本アカデミー賞協会会報』94号/『文化通信ジャーナル』2024年3月号,4月号/『立教映像身体学研究』11号

◆他社演劇公演資料(2024年1月-3月)◆(順不同) 風姿花伝プロデュース『夜は昼の母』シアター風姿花伝プログラム/KAATカナガワ・ツアー・プロジェクト『箱根山の美女と野獣』『三浦半島の入魚姫』神奈川芸術劇場中スタジオプログラム/ヨーロッパ企画 イエティ『逆張ヶ浜に夕陽が落ちる』シアタートップスプログラム/小宮孝泰プロデュース『縁-YUKARI-』小劇場楽園プログラム/『萬斎の新春玉手箱』石川県立音楽堂プログラム/『大誘拐 四人で大スペクタクル』シアター1010プログラム/OSK日本歌劇団『へぼ侍 西南戦争物語』博品館劇場プログラム/ミュージカル『Play a Life』博品館劇場プログラム/COMEDY SHOW『OH! MY GOD!オー!マイゴッド!2024』博品館劇場プログラム/江戸川乱歩 名作朗読劇『怪人二十面相 暗黒星』博品館劇場プログラム

◆映画資料◆(順不同)『恋わずらいのエリー』ポスター、パンフレット、台本/『松竹ブロードウェイシネマ ピアノ 2 Pianos 4 Hands』ポスター/『ラブリセット 30日後、離婚します』プレス、ポスター、パンフレット

## 新規登録資料案内

(順不同)

新しく受入れた資料をご案内いたします

『渡辺保の歌舞伎劇評』『歌舞伎の黎明 武智鉄二劇評集』『かぶき発生史論集』『映画の詩学 触発するシモーン・ヴェイユ』『NO NUKES (ポスト3・11) 映画の力・アートの力』『スタジオジブリの想像力地平線とは何か』『2.5次元文化論 舞台・キャラクター・ファンダム』『劇談 現代演劇の潮流』『演劇最強論 反復とパッチワークの漂流者たち』『証言 日本のアングラ 演劇革命の旗手たち』『千のナイフ、千の目(ちくま文庫)』『テatron 社会と演劇をつなぐもの』

『唐十郎の劇世界』『演劇で〈世界〉を変える 鈴木忠志論』『唐十郎特別講義 演劇・芸術・文学クロストーク』『宮城聰の演劇世界 孤独と向き合う力』『演出術』『演出術(ちくま文庫)』『蜷川幸雄と「さいたまゴールド・シアター」の500日 平均年齢67歳の挑戦』『唐十郎のせりふ 二〇〇〇年代戯曲をひらく』

# 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■現在ご支援いただいている方々(了承を得た方のみ掲載)令和6[2024]年3月にご支援いただきました

法人・団体 (50音順・敬称略)

株式会社歌舞伎座  
歌舞伎座サービス株式会社  
歌舞伎座舞台株式会社  
有限会社合同通信社  
松竹株式会社  
松竹衣裳株式会社

株式会社松竹映像センター  
松竹音楽出版株式会社  
松竹芸能株式会社  
株式会社松竹サービスネットワーク  
松竹ブロードキャスティング株式会社  
株式会社松竹マルチプレックスシアターズ

どうもありがとうございます

## 松竹大谷図書館へのご来館に關しましてのお願い

開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性がございます。

随時お電話でのご確認や、当館のHP、Facebookの更新をご確認ください。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

《現在のご利用について》(※2024年4月1日改定)

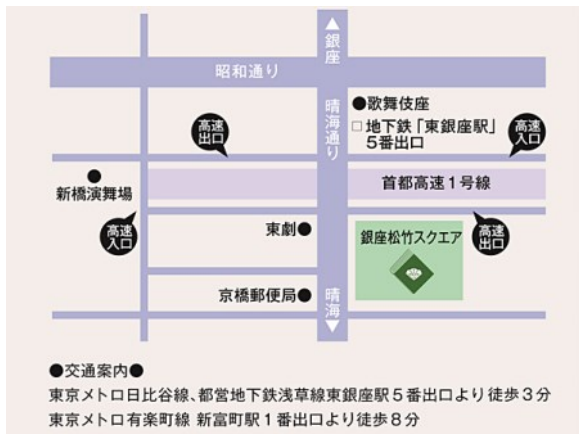
- 開館時間 10:00～17:00 ※ご予約なしでご利用いただけます
- 閲覧予約サービス  
閲覧席及び閲覧資料の事前予約ができますので、ぜひご利用ください。  
松竹大谷図書館 03 (5550) 1694 (平日10時～17時)
- 閲覧室内が狭いため、マスクのご着用を推奨しております。
- 手指消毒用のアルコールをご用意しております。

《ご予約について》

- ★10時から17時まで、毎正時より1時間単位でご利用いただけます。
- ★お名前、人数、ご希望日時(○月○日○時より○時まで)、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせください。
- ★資料は予約優先になりますので、ご利用いただけない場合もございます。

松竹大谷図書館資料検索：<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら：<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/220606.html>



- 利用案内●[開館時間]平日10:00～17:00/[休館日]土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は1ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します/[閲覧]館内閲覧のみ  
[入館料]無料/[コピーサービス] A4 1枚 白黒50円、カラー150円・B4 1枚 白黒100円、カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります
- 資料検索●<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>
- 交通案内●東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線東銀座駅5番出口より徒歩3分  
東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分

編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館  
〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階  
TEL:03-5550-1694  
公式HP <https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>

公式HP



公式Facebook



公式Instagram



公式X

